

(/) - (/) - (/)

社 労 士 講義録	科 目	「一般常識セミナー」 ガイダンス	コ ー ス	直前対策 プレセミナー	回 数	/

配布物	★ミニテスト：あり []	なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説	講師	高橋先生
	★実力テスト：あり []	なし	★その他のレジュメ []		
	◇配布物なし				

テキスト ページ	黒 板 内 容
	(学習のポイント) (1) 法規優先の学習 ↓ 法規 その他 8 : ② (2) 問題の解き方の習得

《一般常識セミナー講座説明レジュメ》

1. 平成 26 年度本試験 一般常識（労一・社一）出題傾向

択一式

（労一） 2 / 5 法規 3 / 5 労働経済 ⇒ 労一の約 60%は労働経済からの出題
 （社一） 4 / 5 法規 1 / 5 社会保険の沿革

選択式

（労一） 2 / 5 法規 3 / 5 労働経済 ⇒ 約 80%は労働経済、白書からの出題
 （社一） 5 / 5 白書

2. 一般常識セミナーの内容と目的

《主な内容》

労一

白書対策

労働政策→主要動向の把握
 労働経済→ { ・変動した数値の把握
 ・基本数値の確認

社一

白書対策

・年金制度 } 白書の視点で各制度をみる→法律のより深い理解
 ・医療制度 }
 ・介護保険 }

社会保険の沿革→ { ・基本知識の確認
 ・法規の理解

《目的》

{ ・厚生労働白書
 { ・労働経済白書
 { ・統計資料 等

膨大な資料から重要事項を選別し、項目別に整理したテキスト

白書対策

・ストーリーを読み取る〈過去→現在→将来〉

労働統計

・大きな流れと傾向をつかむ

3. 平成 26 年度本試験択一問題（一般常識）

〈問 4 A〉

有期契約労働者の実際の勤続年数をみると、「3 年超～5 年以内」が最も多く、5 年を超えて同一事業所に勤続している人は 1 割程度と低くなっている。

（× 正解肢）

〈問 5 C〉

退職一時金制度がある企業で、支払準備形態に社内準備を採用している企業について、算定基礎額の種類（複数回答）をみると、「点数（ポイント制）方式」が最も高くなっており、「退職時の賃金」がそれに次いでいる。

（× 正解肢）